

平結成総会後初の呼びかけ人・事務局会議 6/9に開かれました会議の内容報告

二〇〇五年六月九日

参加者 十四名

たい。手話もあったほうが良かった。

・被爆体験や戦争体験など具体的な内容で嘘がない。リアリティがあつて、共感できた。

一、六月四日結成講

演会の感想

・戦後生まれで、戦争体験の話が聞けたのは良かった。

・集まったのは五百名でなく六百名では？ 川崎太鼓ではなく、平塚市内の太鼓でやりたい。宣伝は遅かったのでは、早めに。

・内容はアピールは十分である。事務局員の活動が片寄り、一部個人の負担が大きすぎたのでは、これからは役割分担してやっていき

・私は参加できなかったが、娘が参加。感動していた。

・憲法の勉強会をやっているが、平塚でも9条守る会を作ろうと思っていたときに、話があつたので、便乗した。

・私は紀元節二月十一日反対の集会をやっているが、9条の会も平和のためと協力したい。被爆者の体験談は良かった。

・私は青春時代、死ぬことしか教えられていなかった。同期より一級下は特攻隊に行つた。その経験から二度と戦争は起こしたくない。9条の会で出来ることは協力したい。

・平塚の集会参加者は人口比でみると県の集会より多かつた。発言者の内容は平塚でも選りすぐった内容で良かった。パンフレットとして残したい。

・私は空襲で家を焼かれ、逃げ回つた。

9条の会を成功させるため、年金者の仲間を誘つた。来てくれないだろうと思つた人が参加してくれた。その人は「被爆体験を聴いて涙が出た。誘つてくれて良かった。」といつてくれた。

・医師会の人に七十名ほどお誘いの手紙を出した。その中から来てくれた。来てくれなくてもお断りの手紙をくれた。手紙を出して良かった。五百名を前にして詩の朗読をしたのは始めて、幸せな気分であつた。発言者は過去の戦争体験から、今日のアフガニスタンの話、青年の話と各分野にわたり、選りすぐった内容であつた。今までにない政治 集会で、こんなに人が集まつたことが無く感動した。

・平塚で五百名の集会は凄い。以前住んでいたところはそんなに集まらない。平塚に来たのは最近なので平塚空襲の話は新鮮で良かった。大原さんの話は、お国言葉で憲法を語つたのは良かった。

・私は、今度やるときは手話や点字のビラ作成に協力します。

・呼びかけ人には会議の内容を知らせて欲しい。

○引き継ぎ物品
横断幕、のぼり、腕章、ポスター、ワッペン、事務用品

○無償提供
・ハガキ切手代(依頼団体や個人の自己負担)
・太鼓出演料(すすめる会のカンパ)
・横断幕など(吉田さんのカンパ)
・宣伝カーの使用料金(カンパ)

二、会計報告

吉田さんから報告があつた。

収入の部	開場募金	¥332,960
	その他の募金	¥20,000
	ポスター売り上げ	¥3,600
	合計	¥356,560
支出の部	会場費など	¥35,850
	宣伝費(ビラ 2万枚)	¥71,242
	事務費	¥16,685
	通信費	¥13,850
	ポスター購入費	¥7,600
	ワッペン購入費	¥10,000
	大原さん謝礼	¥105,000
	合計	¥260,227
活動資金(収入-支出)		¥96,333

三、今後の進め方

①体制 事務局長 鈴木(康)

事務局員 小山、吉田、森本、

代表者 寺田公明、露木茂子、三代沢

史子

②活動内容

・賛同者の名簿作成 担当 森本

・賛同者全員に手紙を出す。ミッドレディを使うと市内五十円

・結成講演会の結果、事務局の体制と活動内容

・協力できる内容(ニュース配布やホームページに名前公開)の返答

・ニュースの発行と配布体制 中学校区単位で手渡しので体制が出来ないか

・ホームページに賛同者名を載せていった方がいい。ただし、本人に確認を取る。ホームページのアドレスをかりやすく。

・賛同者を増やす。

・呼びかけ人にポスター購入と張り出しのお願い。ポスターにはひらつか9条の会結成の紙を貼る。

・平塚市議会の記者クラブで活動内容を発表する。

・市内のメディアを活用(湘南ジャーナル、湘南新聞、他、湘南FM783)

・講演会の内容をパンフレット・CDで販売(著作権を確認 吉田)

4. 次回の会議

事務局と呼びかけ人会議 七月二日

午後一時 中央公民館大会議室

事務局会議 6月25日

六月九日の会議を受け、活動内容を具体化するため事務局会議を開催。

・賛同者名簿作成し、賛同者の連絡体制を、金目、岡崎、中原、御殿、金田、四之宮・八幡、田村・大神、平塚、西海岸、東海岸、旭の十一地域とした。

・賛同者には手紙を届ける。そのためにパソコンで住所氏名を印刷する。内容は、ニュース、賛同者署名、アンケート。

・親子映画会「あしたの元気になーれ」を開催。八月二十六日(金)中央公民館大ホール。海老原香代子の東京大空襲の体験をアニメ化。賛同者中心に呼びかけて、試

写会を七月に予定。

・東京有明アリーナ 全国九条の会 一万人集会に参加する。

六月九日、若輩者で、何の経験もない私が事務局長となった。一晚、ひらつか

・9条の会の課題と展望を考えあぐねつつ、解答を得ないまま床について。明る

事務局長の抱負

る日、呼びかけ人の一人、露木茂子さんから突然の連絡を受けた。平和活動に使命を見出している一映画会社の存在を私は知るに至った。八月の、平和への関心が高まる時流を捕らえ、子どもから大人老人まで幅広い層を呼び集める企画を示された。「あしたの元気になーれ」東京空襲を描いたアニメ映画)しかも、その過程で、現段階最も求められている賛同者の結束強化が実現できそうなのだ。好機に恵まれた私は、この出会いを「偶然」とか「たまたま」といった運命論に帰していない。次の第二歩目を踏み出すために開かれた門であると思っている。既に公開されている「戦国自衛隊」なる映画が如何なる宣撫工作を展開してゆくか気

がかりなだけに、映画というダイナミズムを平和のために活用したいと願うものだ。勿論「戦国」が提示する使信もまた、武器による解決は真の平和を作り出しはしないというものなら、私の「憂い」に「杞」の字がつくだけのことである。願わくば「杞憂」であって欲しい。

鈴木康之

ホットニュース

・金目の露木さんが、所属している年金者組合のシンクソングに、ひらつか9条の会の賛同者署名を呼びかけた。なんと約八十名の署名が得られた。

・「ひろば」主催の憲法学会が六月十六日(木)開かれ、大森典子弁護士が「憲法九条いまこそ旬」を参考にして話されました。参加者十四名。

・平和の要をめぐす会の学習会が六月二五日(土)に行われました。戦前の有立法制の学習をしました。参加者七名。